

地域づくりリーダー養成講座

未病改善・健康づくりセミナー

食の安全と伝統野菜の価値を知る

伝統野菜は、長年かけて徐々に風土に合わ実力を備えていきます。蓄える栄養価は豊かになり、味わいは奥深く、甘味、酸味、苦味、辛味、えぐみなど、野菜本来の風味を色濃く含む野菜となります。伝統野菜は、西欧ではエアールム野菜と呼ばれ、オーガニック野菜より評価が高い地域もあります。昔の農法を実践し、伝統野菜を作っている小巻秀任氏を講師に迎え、伝統野菜の価値と実践方法を学びます。

令和6年1月17日（水）

14時～16時（受付13時30分～）

講師

小巻 秀任 氏

（株）湘南小巻ファーム代表



<講師プロフィール>

1982年 神奈川県平塚市生まれ。幼い頃から祖父母と農業に親しむ。

東京農業大学を卒業後、民間の製薬会社に就職する傍ら休日を利用して兼業農家になる。

現代農業のあり方に疑問を持ち、自ら農薬と化学肥料に頼らない農法を模索。

2009年 「小巻農園」を設立し、祖父から譲り受けた農地1.5haを耕し始める。

様々な農家さんを訪問する中で、固定種の大切さに気付かされ、日本各地を行脚。

約4年間、農家さんを訪ねまわり固定種を集める。その数は400種類を超え、

今は消えつつある固定種を自家採取し継承する活動を行う。

2015年 農業生産法人となり「株式会社 湘南小巻ファーム」を設立。

その後、クレソン事業部及び、農福連携事業に着手。また、

植樹活動などの環境保護事業も行う。現在の農地は約6.5ha。

会場

山北町立生涯学習センター 2階会議室

足柄上郡山北町山北1301番地4

参加費

無料

申込み

裏面の申込書にご記入の上、FAX又はメールにて事務局までお送りください。

定員 10名（先着順）

問い合わせ先：一般社団法人かながわ地域振興会事務局

電話：0465-20-3876 FAX：0465-20-3847

eメール：info@kanagawa-tiiki.jp

◆主催◆ 一般社団法人かながわ地域振興会